広報 たかもり

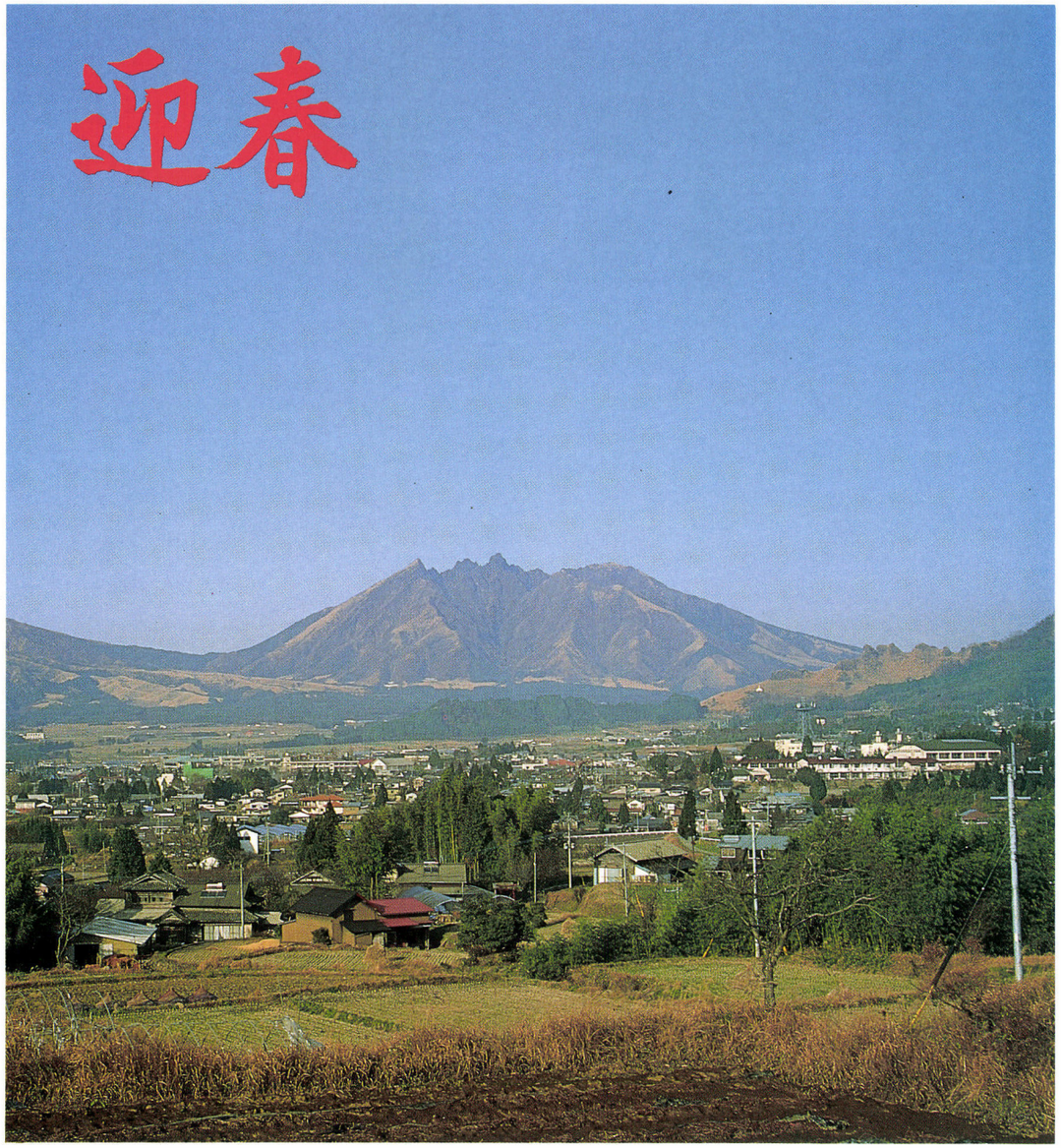
平成４年１月５日発行

■発行／高森町役場　■編集／総務課　〒869-16・熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地　☎09676-2-1111・FAX2-1174

人口の動き

（12月１日現在）

世帯数	2,544	（－２）
男	4,058	（±０）
女	4,359	（－８）
総　数	8,417	（－８）



1

1992
No.389

おめでたおくやみ

（1991.11月受付分）

赤ちゃんたんじょう

荒牧　秀人ちゃん　七　藏さんの３男
（高　森）10・22生　ゆう子

大内田晃陽ちゃん　弘　徳さんの長男
（芹　口）10・25生　ゆかり

山田　瑞稀ちゃん　光　士さんの長女
（色　見）10・26生　徳　美

渡邉　雅史ちゃん　英　喜さんの２男
（高　森）11・４生　尚　美

後藤ゆかりちゃん　隆　信さんの２女
（上色見）11・７生　千　穂

松本　泰鵬ちゃん　泰　司さんの長男
（高　森）11・９生　和　美

本田人史希ちゃん　雅　隆さんの２男
（　中　）11・18生　小百合

すえながくおしあわせに（敬称略）

（岩下　賢一　高森・横町
（福田　有香　長　洲　町　11・25

おくやみもうしあげます（敬称略）

（住所）	（遺族）	（死亡者）	（年齢）
上色見	本田ミツ子	本田　耕亮	76
津　留	芹口シマヨ	甲斐　　勲	64
色　見	住吉美加代	住吉　和也	44
草　部	本川　瀧生	夜久　重加	82

善意の灯

ありがとうございました（敬称略）

■町社会福祉協議会へ

〈一般寄付〉村下産業グループ

高森町役場青年婦人部

町で行われている１歳６カ月児検診

保健婦さんの 健康チェック

将来を決める 心と体の健康

子供は１歳を過ぎた頃から歩き始め話し始めます。また、行動範囲も広がり運動能力や知能が発達し、自立心が芽生え好奇心にあふれてきます。

「三つ子の魂百まで」と古くからの諺があるように、幼児期の生活習慣は将来の心身の発達と健康に大きく影響してきます。生活習慣は良くも悪くも一旦身についたら、なかなか変えられないものです。良い習慣をつける為には、周囲の協力が必要となってきます。まずは良い手本を大人が示すこと、そしてその時々の気分でなく一貫した躾けをする。また、子供のレベルに合わせて必ず繰り返し教える。特に小さい頃は良し悪しの判断はつきにくいもの、ほめる事で自信をつけ、楽しい気分で身につけさせる事が大切です。

更に、幼児期は、著しい成長を支える為に、体の割にたくさんの栄養が必要です。その為には、三度の食事をきちんと摂る。おやつのやり過ぎやダラダラとやらない等注意し、好き嫌いなくバランスよく食べれるよう躾ける事が大切です。また、成人病予防の面から、塩分・甘み・あぶらなどこってりした味は控え、丈夫な体をつくりましょう。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

▼私の子供の頃は、正月と言えば近所の友達とコマをまわしたり、雪が降ればソリを作って近くの坂道に行き滑って遊んだのを思い出します。▼今年は申年、昨年は一足早く日光の猿軍団が話題になりましたが、高森に現れる野生猿は、年々数を増し民家の近くまで出てきていたずらをしているようである。干支にちなんで少し静かにしてもらいたいものです。▼広報を担当して初めての正月、気持も新に広報紙づくりに頑張っていきたいと思います。新しい情報がありましたら広報係までご連絡ください。今年も、よろしくお願いします。

▽訂正　12月号12ページ津留志穂さんは津留志麻さんの、香典返しの藤野嘉三さんは一般寄付、病気見舞返礼の甲斐信夫さんは災害見舞返礼の誤りでした。おわびして訂正します。

文化の薫る町づくり

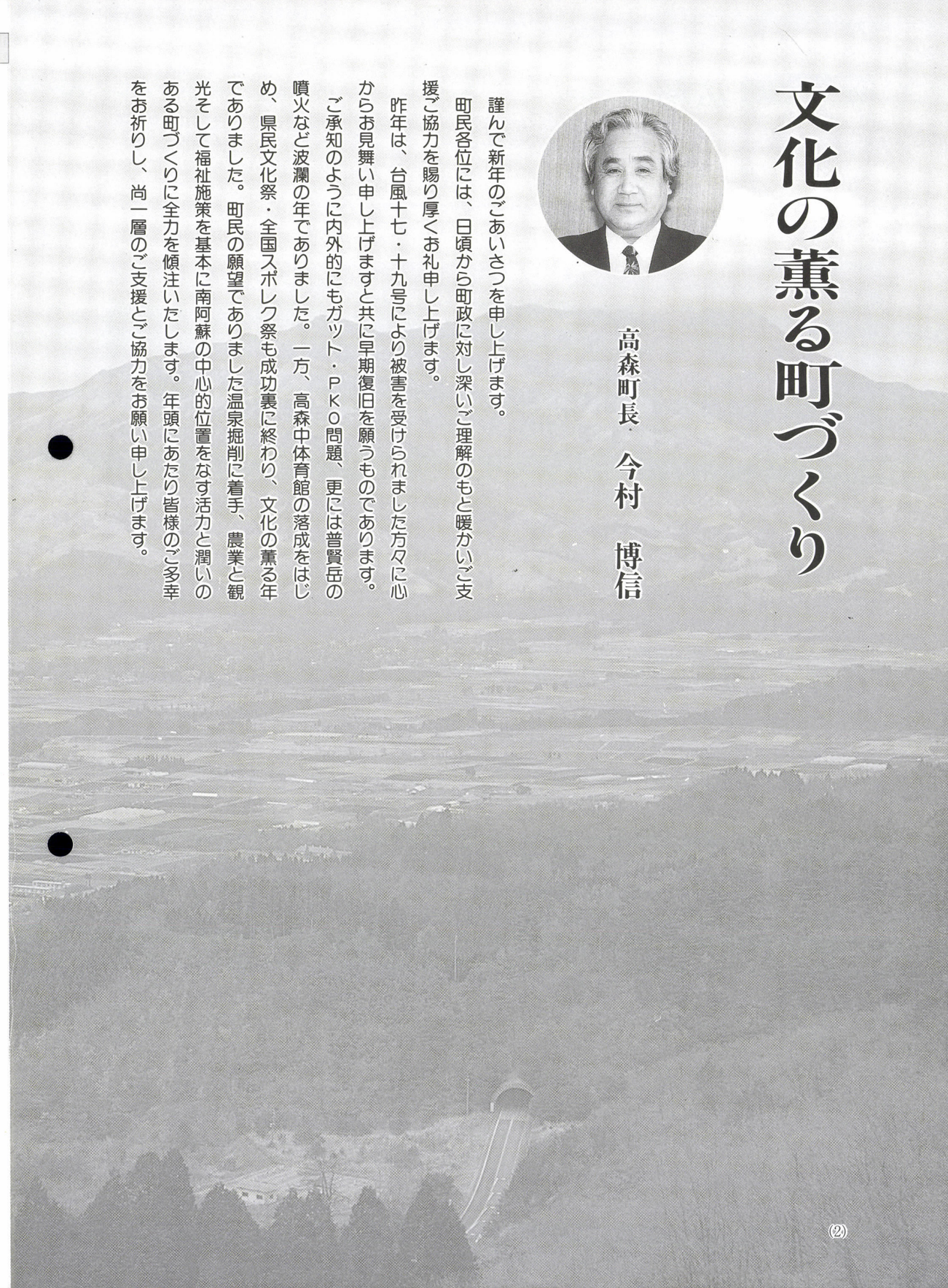
高森町長　今村　博信

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民各位には、日頃から町政に対し深いご理解のもと暖かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、台風十七・十九号により被害を受けられました方々に心からお見舞い申し上げますと共に早期復旧を願うものであります。

ご承知のように内外的にもガット・ＰＫＯ問題、更には普賢岳の噴火など波瀾の年でありました。一方、高森中体育館の落成をはじめ、県民文化祭・全国スポレク祭も成功裏に終わり、文化の薫る年でありました。町民の願望でありました温泉掘削に着手、農業と観光そして福祉施策を基本に南阿蘇の中心的位置をなす活力と潤いのある町づくりに全力を傾注いたします。年頭にあたり皆様のご多幸をお祈りし、尚一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



燃える若きゃもん

高森・村山　後藤浩子さん(20)

☆仕事は楽しいですか

仕事にもやっと慣れました。いろんな人との出会いや会話があるし、仕事をしていて、お客さんに喜んでもらえるのが一番嬉しい。

☆今、いちばん関心のあることは

今、よくイラストを書きますが、いつかは根子岳を油絵で描きたい。

☆どんな町づくりを望みますか

自然を大切にして、皆んなが遊びに来るような町にしてほしい

プロフィール

- ■勤務先：南阿蘇国民休暇村
- ■趣　味：イラストを書くこと
- ■血液型：明るくほがらかなO型

高森町婦人会 20周年記念大会の案内

とき　1月19日（日）午前９時30分から

ところ　高森中学校体育館

内　容　午前中記念式典、午後は婦人会会員による演芸大会

当日はどなたでも結構です。多数のご来場をお待ちしています。

“安心を支えるあなたの110番”

110番は、落ち着いて正確に!!

☎１月10日は「110番の日」です☎

事件を警察に知らせる方法は？と聞くと、たぶんほとんどの人が「110番」と答えるでしょう。

110番は、確かに頼りになる電話です。しかし、せっかく110番通報しても、あわてているため、通話が要領を得ないといった例もみられます。

１月10日は「110番の日」です。いつでも、すばやく通報できるよう、何をどのように話せばよいかを考えてみましょう。

①何があったのか…けんか、交通事故、強盗など
②いつ、どこで…発生時刻、場所、目標物など
③犯人は…人数、人相、着ていたもの、特徴など
④逃げた方向は…駅、○○通り、方向など
⑤何で逃走したか…徒歩、自転車、バイクなど
⑥あなたの名前、現在地

通報は落ち着いて、正確に話しましょう。

本市）延寿桜研究会（上益城郡矢部町）

■【解説】鈴木健二（熊本県立劇場館長）

■【入場料】大人・二千円（当日二千五百円）、中学生以下・千円（当日千五百円）。前売り券は熊本市内プレイガイド、または県内公立文化会館で取り扱っております。

詳しくは、熊本県立劇場（☎０９６・３６３・２２３３）にお問い合わせ下さい。

休日在宅医

診療は午前9時から午後5時まで

1月12日	藤本医院	☎(7)0020
1月15日	平田医院	☎(2)0216
1月19日	馬原内科医院	☎(2)0646
1月26日	東医院	☎(2)0309
2月2日	立野病院	☎(8)0111
2月9日	寺崎医院	☎(2)0378

※都合により変更になる場合がありますので、テレホンサービスでお確かめください。（②―2222）

相談 年金

専門の相談員による年金相談所が開かれます。

国民年金、厚生年金、社会保険について相談を受けます。お気軽においでください。

■**とき**／1月27日（月）午前10時から午後3時

■**ところ**／林業総合センター相談室

募集 保育大学生

熊本県立保育大学校では、平成4年度学生を次の要領で募集します。尚、この度の学則改正により、男子学生の募集も同時に実施します。

■**募集人員**／一般入学35名

■**修業年限**／2年

■**願書受付**／平成4年1月16日から1月31日まで。

■**受験資格**／次の各号のいずれかに該当する者とします。

①高等学校を卒業した者、及び平成4年3月卒業見込みの者。

②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び平成4年3月修了見込みの者。

③文部大臣が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

④満18歳以上の者であって、児童福祉施設において2年以上児童の保護に従事した者。

■**受験期日**／平成4年2月13日

■**受験場所**／保育大学校

なお詳しいことについては、保育大学校事務局（☎096・382・7963）にお問い合わせ下さい。

募集 NHK学園の通信教育

NHK学園では、平成4年度の高等学校の生徒と専攻科の学生を募集します。

■**【普通科コース（通信教育）】**

三年間の学習で高卒資格が取得できます。

▼申込受付　2月1日から4月15日まで

■**【選科生コース（通信教育）】**

希望科目を学習して、単位が取得できます。

▼申込受付　2月1日から4月15日まで

■**【専攻科（コミュニティ・スクール）社会福祉コース】**

高校卒業後、2年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格が得られます。

▼申込受付　2月1日から4月15日まで

詳しい案内書をご希望の方は、〒186－01　東京都国立市富士見台2－36　NHK学園8E12係に、コース名及びあなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入してご請求ください。（☎0425・72・3151）案内書は無料です。

相談 法律（無料）

本町出身の弁護士・津留清さんによる無料法律相談が開かれます。

法律のことならなんでも結構です。お気軽においでください。

■**とき**／2月1日（土）午後1時から3時まで

■**ところ**／高森町中央公民館

モシモシ健康情報

熊本 096 385-3300

健康問題を24時間、日替わりでお届けします。

	1　月
月	ライム病（ダニと健康シリーズ①）
火	おたふくかぜ
水	おいしい地下水（水問題を考える②）
木	寝たきり老人のお口の手入れ
金	しもやけについて
土/日	小学生の性教育（性教育シリーズ③）

●朝9：00～翌朝9：00まで同じ内容のテープが聞けます。（3分間）

●テープ内容は月曜～土曜まで日替わりで、日曜・祝日は前日と同じテープです。

●今後お聞きになりたいテーマのご要望は、熊本県保険医協会へお電話下さい。

熊本県保険医協会

案内 神楽・能

県立劇場では、文化振興基金事業の一環として『熊本の「動」と「静」』を開催いたします。

今回の公演は、熊本に伝わる伝承芸能が、いかにして形作られたかを、神楽と能を取り上げ、実証しようとする日本初の画期的な試みです。

神楽と能を一つの舞台にのせることにより、相互に相通じる部分を確認しながら、そのルーツを探り、観賞することを目的としています。

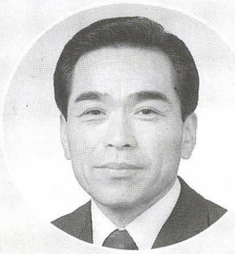
当夜は郷土料理コーナーをはじめ、神楽や能に関するパネル展示や、観光・物産展も同時に開催され、劇場はさながら祭り一色に塗りつぶされます。

■**【日時】**2月1日（土）午後2時開演、翌日2日（日）午前7時頃終演予定、オールナイト公演

■**【場所】**県立劇場演劇ホール

■**【出演】**長野岩戸神楽保存会（長陽村）、御松囃子御能保存会（菊池市）、金春松融会（熊

英知を結集して



高森町議会議長　本田　嘉達

新年を迎えるにあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

顧みますと、昨年四月の統一地方選挙が執行され新議会が発足いたしまして、町民の皆様方の信託にお応えするよう誠心誠意努力を重ねて参りました。長年の懸案事項でありました工業団地に企業誘致三社も決定致しました。本年夏の操業開始がまち望まれるところです。

温泉掘削、産業基盤整備、教育文化施設の充実と課題が山積しており、国の緊縮財政の中で地方自治体も行財政運営にも大きく影響を及ぼしてくるものと思われます。皆様方の深いご理解とご協力を得ながら着実に諸般の事業が進捗して参ります様に執行部と議会ともどもに英知を結集して町政発展のため努めて参りたいと思います。

本年も皆様にとりまして、幸せ多き年でありますようお祈り致しまして、年頭のごあいさつといたします。

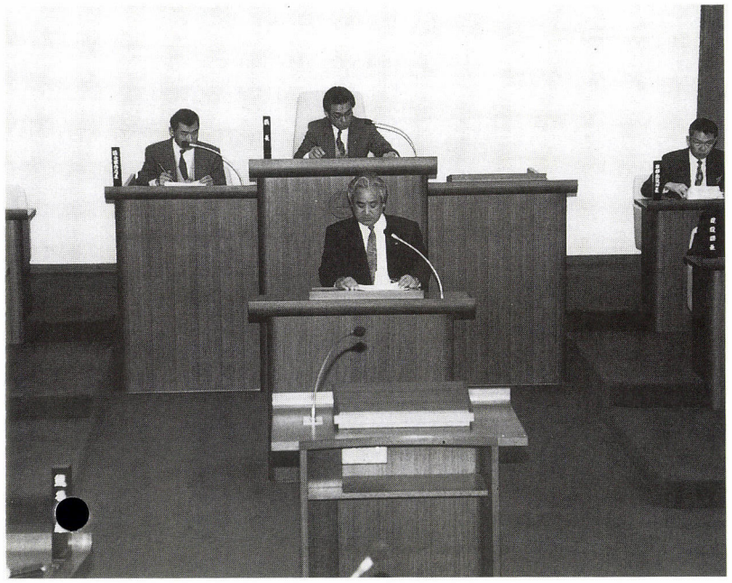
議会だより

第四回町議会定例会

一般会計補正予算など十四議案を可決

平成三年度第四回町議会定例会は十二月十八日から二十一日まで、四日間の日程で開かれました。

今回の定例会では、平成三年度一般会計に一億一千二十八万円を追加したほか、阿蘇広域市町村圏協議会の廃止、条例の一部改正など、十四議案（議員提出議案二を含む）を原案どおり可決しました。



補正予算を説明する今村町長

災害復旧費を中心に一億一千万円を追加

平成三年度一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ一億一千二十八万円を追加し、歳入歳出それぞれ三十五億九千三十万六千円としました。

補正の主な内容は、九月二十七日に襲来した台風十九号により被害を受けた高森小学校体育館等の公立学校施設、農地等の災害復旧工事費となっています。

災害弔慰金支給の一部が改正

平成三年六月三日以降に生じた災害により死亡した住民の遺族に対する災害弔慰金が、その死亡者が生計を主として維持していた場合五百万円に、その他の者が死亡した場合二百五十万円にそれぞれ増額されました。また、災害により負傷し又は疾病にかかった住民に対する災害障害見舞金が、障害者がその世帯の生計を主として維持していた場合二百五十万円に、その他の者が障害者になった場合百五十万円にそれぞれ増額されました。

平成三年五月二十六日以後に生じた災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害援護資金の貸付を改正、災害による世帯の被害の種類及び程度に応じ、一災害における一世帯当たりの貸付限度額が、最高三百五十万円に引上げられました。

可決された議案

■専決処分事項の承認を求めることについて（平成三年度高森町一般会計補正予算・高森町簡易水道事業特別会計補正予算）

■高森町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

■阿蘇広域市町村圏協議会の廃止について

■阿蘇広域行政事務組合規約の一部を改正する規約の制定について

■平成三年度高森町一般会計補正予算について

■平成三年度高森町国民健康保険特別会計補正予算について

■平成三年度高森町農業用水供給事業特別会計補正予算について

■平成三年度高森町住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算について

■高森町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

■高森町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

■高森町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について

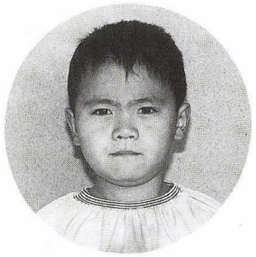
■工事請負契約の締結について（高森町温泉井掘削工事）

■高森町議会委員会条例を改正する条例の制定について

■高森町議会会議規則を改正する規則の制定について

わたしたちの作品

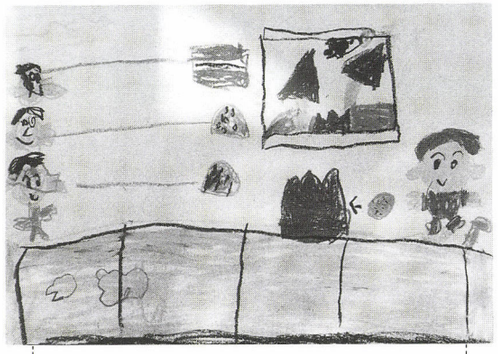
草北保育園



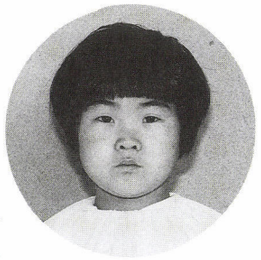
題「おむすびころりん」

年長組

ふたごいし　けいすけ くん



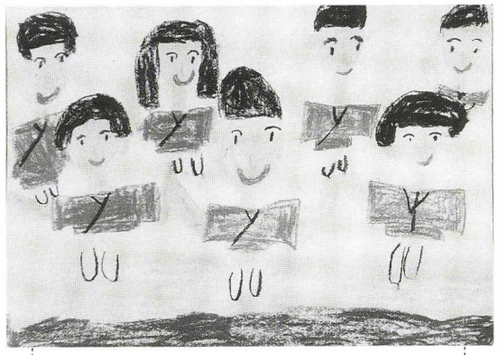
野尻さおり先生から　「おむすびを転がすところが楽しかった」と…言って描き初めていましたが、転がっているところを矢印で示したり、詳しく表現できました。



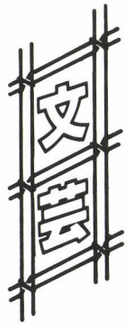
題「おゆうぎかい」

年長組

ほんだ　みどり ちゃん



野尻さおり先生から　年長全員で踊りました。一人ひとりの特徴をよくとらえ、笑顔で楽しそうに踊っている様子が描けています。



肥後狂句

（阿蘇御神火会）

自信作　裸婦像の前立ちん坊　堀田　蘇仙
今日は特別　寝物語もう艶のある　熊川　豊泉
すまし顔　袈裟は鞄に入れとらす　馬原　馬笑
観光バス　民謡変ゆる県境　田上黙公子
面白さ　まだ青春の捨てられん　林　不忘
自信作　答辞読む子に育て上げ　林田　一声
よかろうか　バッチの祝辞くけったが　松野　笑声
観光バス　もう巡礼も楽なもん　岡本　琴司
自信作　灘の杜氏に呑ませ度ア　浦塚　南天

俳句

（野尻あけび句会）

数条の木洩陽さして冬木立　野尻　誓道
時雨るればたちまち冬に峡の町　草村　鶴代
峠径落ち葉踏む音先に行く　阿南はじめ
字を忘れ辞典座右に去年今年　草村あつ代
医師の手を借りて米寿の春迎ふ　馬原その女
独り住む余儀なき運命布団干す　熊谷　つ子
初夢は健やかなりし過去の日々　甲斐しず子
祖母の峰を茜に染めて年明くる　野尻　里女

楽しいおゆうぎ会

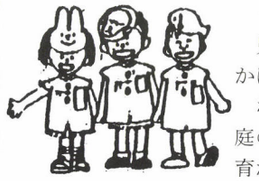
保育園の入園申込受付

1月13日から17日まで

平成４年度の保育園の入園申込み（申請）を受け付けます。入園を希望される方は、入所申請書に家庭内状況申立書を添付のうえ申し込んでください。（申請書は児童１人に１枚）

なお、受付日に申請ができなかった方は、１月21日までに町役場福祉課福祉係に申請してください。

保育園へ入園できるのは



児童の家庭が、次のいずれかに該当する場合です。

なお、該当しても、その家庭の母親以外の人が児童の保育ができる場合は除かれます。

①母親が家庭の外で働いている場合
②母親が家庭で日常の家事以外の仕事をしている場合
③母親が出産前後であったり病気や心身に障害があったりするため、児童の保育ができない場合
※出産の場合は、産前（６週間）産後（８週間）の入園となります。
④家庭に病人や心身に障害のある人がいて、母親がその看護に当たっている場合
⑤火災や風水害、地震などで家を失ったり、家が破損しているため、その復旧期間保育ができない場合

保育園入所申請受付日程

受付会場	受付日	受付時間	該当保育園
林業総合センター	１月13日	９:30～16	高森保育園
林業総合センター	１月14日	９:30～16	高森、色見保育園
草部出張所	１月16日	９:30～12	草部保育園
草北保育園	１月16日	14～16:30	草北保育園
野尻出張所	１月17日	９:30～12	野尻保育園
河原保育園	１月17日	14～16:30	河原保育園

産業別最低賃金が、改正されました。

産業別最低賃金の定められている産業の労働者には、産業別最低賃金が適用されます。

詳しくは、お近くの労働基準監督署又は熊本労働基準局賃金課（096-355-3187）にお問い合せ下さい。

最低賃金		日額	時間額	効力発生の日
産業別最低賃金	紡績業、ねん糸製造業、織物業、靴下製造業	4,240	530	３年12月25日
	電気機械器具製造業	4,220	528	
	自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、舶用機関製造業	4,520	565	
	各種商品小売業	4,145	519	
熊本県最低賃金		3,923	492	３年10月４日

みんなのひろば

人権作文紹介

高森中学校１年
岩下佳菜さん

この作文は、12月の人権週間にちなんで行われた「中学生人権作文コンテスト」で優秀賞になった作品です。

差別について

小学校の低学年の頃は、「差別はいけない」としか聞いていなかったから、私には差別がどんなものか全然分かりませんでした。しかし、四、五、六年の担任の先生が差別にとてもくわしかったので、どういうことかよく分かるようになりました。その時、差別は人を傷つけるんだなとおもいました。

世の中にはたくさんの差別があると思います。目に見える差別と目に見えない差別。目に見えない差別とは、心の差別です。目に見える差別は、行動や言葉に表れるから人をその場で傷つけるものです。差別がいじめになったりすることもあります。しかし、私は心の中の差別のほうがいけないと思います。

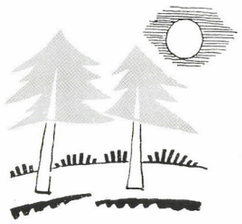
私は心のなかで、差別を少しずつなくしていこうと思います。でも、人がいじめや差別をしているのを見て「ひどい」とか思いながらも、いつのまにか自分も一緒になっているのです。やっている方はなんともなくて、陰で笑いながらやりますが、されたほうは泣くほどくやしいし、つらいと思います。私も、すごく人を傷つける差別の考えを持っているのです。

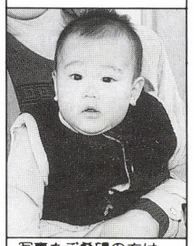
差別は昔からありますが、少しずつでもなくなっているのでしょうか。今は、平和登校日とかあって映画などを見たりするけど、その時いろんな声が聞こえてきます。その言葉も一つの考えだとは思いますが、その言葉で傷つく人もいるだろうと思います。私も傷ついたり頭にくることがあります。

すごくきつい立場で、ひどい差別に耐えてきた昔の人はすごいと思います。

人が地球に生まれたときから差別はあったのでしょうか。戦争時代の映画に必ず差別が出てきます。そして、今もある差別をどのくらい無くせるのでしょうか。まだまだ考えなければならないことがたくさんあると思います。平和登校日をつくったのは、とてもいいことだと思います。そこで映画も見ることもとてもいい勉強だと思います。しかし、そこでしっかり考えてないと意味がありません。だから、私は一生懸命考えているつもりです。道徳の時間にも人権について考えることがあります。

私は、そういう時にしっかり考えて、自分の中の差別する心を少しずつでもなくしていきたいと思います。

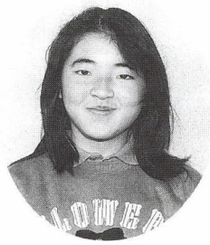




写真をご希望の方は、広報係へご連絡下さい。☎２1111

青色申告

六年　後藤多美枝



町長賞の作品と後藤多美枝さん

町長賞に後藤多美枝さん

阿蘇地区納税貯蓄推進組合連合会（井野忠治会長）主催書道コンクールの高森町長賞に、本町河原小学校六年後藤多美枝さんが選ばれ、十二月十七日同小学校で表彰状と記念品が手渡されました。

これは、十一月十日から展開された「税を知る週間」の啓蒙活動の一環として行われたものです。

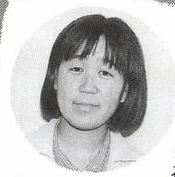
年男 年女 けるる年ぐす

今年の干支は〝申（さる）〟、皆さんはどんな思いで新年を迎えられたでしょうか。それぞれ新たな気持ちで希望と抱負をお持ちのことでしょう。

そこで十七人の年男・年女の代表の方々に登場してもらい、今年にかけるそれぞれの希望と抱負を語ってもらいました。

飯塚 伸祐さん(35)
高森・旭通

今年は、ソフトボールの県大会で優勝を飾りたい。



芹口 幸代さん(23)
永野原・岩神

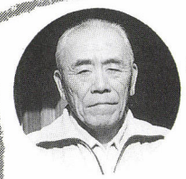
心にゆとりを持ち、身の回りの社会問題を考えられる１年でありたい。

大村 洋平くん(11)
草部・社倉

今年は中学生になるので、野球部に入ってがんばります。

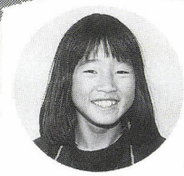
後藤 博士くん(11)
野尻・川上

今年は中学生になります。中学ではバレー部に入りがんばりたい。



甲斐 敏二さん(71)
上色見・大村

日光のサル軍団に負けないように、ボケ防止に気を付け健康づくりをしたい。



熊川 景子ちゃん(11)
河原・味鳥

勉強にがんばり、学童バドミントンにも優勝したい。

熊谷 薫さん(59)
尾下・牧戸

体力づくりに仲間とグラウンド・ゴルフに挑戦しながら、今年一年を大切にしたい。

岩下 幸夫さん(35)
色見・山鳥

広域消防に勤めているので、地域の人が安心して暮らしてもらえるようにがんばりたい。

じょうずにできました

音楽リズム発表会

十二月は町内の全保育園や幼稚園の生活発表会のシーズンです。

高森幼稚園でも、十二月八日林業総合センターで音楽リズム発表会が開かれました。この日は、いままで練習してきた、おゆうぎや合奏などを披露、園生活での成果を発表しました。

会場には、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんたちが詰めかけ、ビデオやカメラ撮りをしながら、子どもや孫の成長ぶりに盛んに拍手をおくっていました。

林業総合センターで開かれた発表会

リサイクルに一役

手づくり石けん

学校給食で使用した食用油の廃油を利用して、プリン石けんづくりが給食婦さんたちの手で行われています。合成洗剤の長期使用により、子ども達に与える影響や、自分達に及ぼす影響を少しでも少なくしようと２年前から始められたものです。

以前、廃油は穴を掘って土の中に埋めていたそうですが、地下水や環境汚染防止にもなり、現在、給食で使用した食器類もプリン石けんで洗っています。

プリン石けんは、食用廃油に残りご飯と苛性ソーダなどを混ぜて作ります。作りはじめてから夏２週間、寒いときには１カ月くらいねかせると、きれいなクリーム色にプリン状の石けんが出来あがります。

上色見小学校でプリン石けんづくりをされている原克子さんは「プリン石けんは、固形石けんと違い面倒くさいなどの話しを聞くが、実際使ってみないと良さがわからない。２～３回の使用であきらめず、長く使うことを勧めます」と話されていました。

プリン石けんを作る原さんと田上さん

真剣に説明を聞く婦人部のみなさん

手づくりケーキに挑戦

草部南部校区婦人会を代表して五人の会員が、十二月十八日手づくりケーキの講習を受けました。

指導されたのは、上色見でレストラン・キャンティを営む中村敏治さん(39)。この日は、ビスキュイ・ティラミス・ババロアの作り方を指導、慣れた手さばきで一つひとつ説明しながら指導をされました。

参加した婦人会員も、前もって準備してあった説明書にメモを取ったり、質問をしたり真剣に指導を受けていました。以前にも婦人会を主体に「まんじゅう」を作って、奥阿蘇大橋の近くで売るなど地域の活性化に大いに活動されています。「地域の活性には行動する事がいちばん」と意欲をもって講習に望まれました。

会員の方々も「せっかくケーキの作り方を習ったので、さっそく作ってみます」と講習の感想を話されていました。

今年に力

荒牧　覚さん(59)
高森・上在

今年は是非長男に嫁を。健康の秘訣は16年間続けている猟です。

田中　生義さん(47)
芹口・牛神

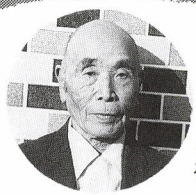
若い人に負けないようにがんばり、今やっている山村留学を長く続けたい。

瀬井ツヤミさん(95)
野尻・川上

身の回りの事は自分でする。天気の良い日は、長年続けてきたゲートボールをし健康でいたい。

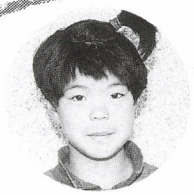
岩下　幸子さん(47)
高森・横町

家族の健康を第一に、趣味のバドミントンを体力の続くかぎりがんばりたい。



甲斐　継弘さん(83)
中・中村

病気に気をつけ、庭木の手入れなどをして健康で過ごしたい。

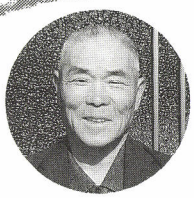


住吉　道子ちゃん(11)
色見・西丁

今年は今まで以上に勉強やスポーツにがんばりたい。

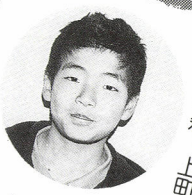
岩下佳枝子さん(35)
高森・森

24歳の気持ちでがんばり、何事にも挑戦したい。



田上　殖さん(71)
高森・村山

健康づくりの為ゲートボールを続け、友達との交流をしたい。



坂梨　雅人くん(11)
高森・上町

今年は6年生になります。サッカーで優勝するようにがんばりたい。

わたしたち

'92 町の話題 あれこれ

話題がありましたら、お知らせください。
総務課
広報統計係
（☎②1111）

高森小みごと初優勝

第十六回郡学童ミニサッカー大会

第十六回阿蘇郡学童ミニサッカー大会（阿蘇郡小学校体育連盟主催）が十一月三十日と十二月一日・七日阿蘇町・一の宮町で行われ、本町から出場した高森小学校の高森クアトロズ（四年男子クラス）がみごと優勝を飾りました。

四年男子クラスには、郡内二十七小学校から三十三チームが参加して行われ熱戦を繰りひろげました。高森クアトロズは一回戦、久木野小ファイターズに7対1と快勝、その後も二回戦で久木野小モンキーズに6対0、三回戦中松小SCに5対1、準決勝北里小ファイターズに2対0と勝ち進み、決勝では一の宮町の宮地小パイレーツに9対3の大差で勝ち初優勝しました。また、同小学校から他にも四クラスに四チームが出場しましたが、一回戦は勝ったものの惜しくも二回戦で敗れました。

高森小サッカー部のみなさん

高森を力走する選手（後半1区）

二年連続の3位

町村対抗阿蘇山一周駅伝

第十五回阿蘇郡町村対抗阿蘇山一周駅伝大会が十二月十五日、阿蘇町立体育館横をスタート・ゴールに、阿蘇山を一周するコース（前半7区間36・7キロ、後半8区間36・6キロ、総合15区間73・3キロ）で阿蘇郡内の十二町村が参加して行われ、一の宮町が4時間11分1秒で総合優勝し、2位には蘇陽町、本町は二年連続の3位と健闘しました。

前半本町チームは、1区から相馬優樹選手が区間賞をとる活躍でトップに躍り出、4区では佐藤修一選手（九州電力）が区間新を出すなど、7区間全部トップを守りきり、前半を2位に大差をつけ1位でゴールしました。後半は惜しくも5位でしたが、総合で4時間16分47秒のタイムで3位に入賞しました。

なお、区間賞は相馬選手、佐藤選手、石田貴之選手、野尻英樹選手が獲得しました。

一日人権擁護委員に松野博子さん

本町連合婦人会長の松野博子さん（64）が十二月六日、一日人権擁護委員を努められました。

これは、十二月四日から十日まで展開された第四十三回人権週間中、啓発行事の一環として行われたものです。

この日は、町長室で熊本地方法務局阿蘇支局の藤井昭美支局長から一日人権擁護委員の委嘱状を受けました。その後広報車に乗り込み町中へ出かけ、道行く人や買い物客などに人権の尊重・平等を訴え、町民に人権意識の高揚を呼びかけました。

買い物客に人権の尊重を呼びかける松野さん